

平成22年1月18日  
株式会社七十七銀行

## 地方銀行17行による「カーボンオフセット付きクオカード」の共同購入について ～「地銀住宅ローン共同研究会」企画第4弾～

七十七銀行(頭取 鎌田 宏)は、「地銀住宅ローン共同研究会」に参加する地方銀行16行(注)とともにカーボンオフセット付きクオカードを共同購入し、地球温暖化防止に取り組みます。この取り組みは地銀住宅ローン共同研究会の企画として第4弾になるものです。

注1. 青森銀行、関東つくば銀行、京都銀行、山陰合同銀行、滋賀銀行、静岡銀行、常陽銀行、千葉銀行、西日本シティ銀行、八十二銀行、百十四銀行、みちのく銀行、宮崎銀行、武蔵野銀行、山梨中央銀行、横浜銀行(銀行名は五十音順)

具体的には、参加する17行ごとに資金を出し合い、CO<sub>2</sub>を合計82.8トン分オフセットできるクオカードを購入します。これは国民一人あたりが1日に排出するCO<sub>2</sub>の13,800人分に相当します。

共同購入したカーボンオフセット付きクオカードは、平成22年4月以降に住宅ローンを新規にご利用いただいたお客さまへ贈呈する予定になっております。(贈呈の対象となる住宅ローン商品等の詳細につきましては、決定次第別途お知らせいたします。)

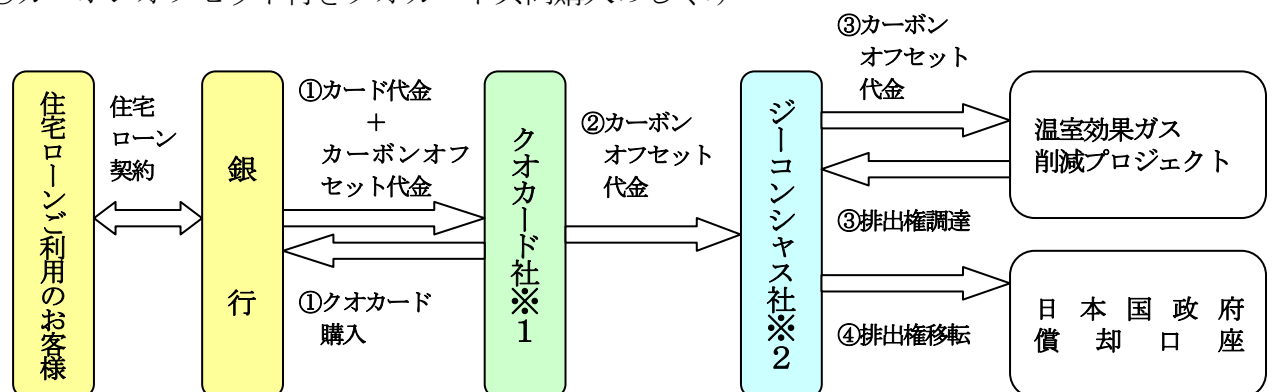
この取り組みにより、住宅ローンをご利用になるお客さまは、間接的に温室効果ガス削減に協力できることとなります。

### ～カーボンオフセットについて～

カーボンオフセットとは日常生活や経済活動において排出されるCO<sub>2</sub>等の温室効果ガスに対して削減努力を行った結果、削減しきれない排出量に見合った温室効果ガス削減活動に投資することを言い、日本国内でも取り組みが拡大している環境活動です。

今回購入するクオカード1枚あたり50円をカーボンオフセットプロバイダー(個人や企業向けに、カーボンオフセットの仕組みを提供する事業を行う団体)を通じて国連が認証したCO<sub>2</sub>削減プロジェクトの排出権購入に充て、日本国政府の償却口座へ寄贈します。その結果、京都議定書で定められたCO<sub>2</sub>削減目標に貢献することになります。

### ○カーボンオフセット付きクオカード共同購入のしくみ



※1. クオカード社：(株)CSKホールディングス(東証1部上場)100%子会社。

※2. ジーコンシャス社：カーボンオフセットの普及・促進に貢献しているカーボンオフセットプロバイダー。

以上